

|                   |                                                                                                                                                                                                                 |                        |                                                                                   |        |         |             |   |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|--------|---------|-------------|---|
| 科目名<br><br>(科目番号) | コミュニケーション論                                                                                                                                                                                                      | 教員名<br><br>石垣 明子       | 学科等                                                                               | 学部共通   | 必修      | 履修年次        | 1 |
|                   | (時間割参照)                                                                                                                                                                                                         |                        | 曜日・時限等                                                                            | 時間割表参照 |         | 単位数         | 2 |
|                   |                                                                                                                                                                                                                 |                        | 授業形態                                                                              | 講義     | オフィスアワー | 火・5 B323研究室 |   |
| 授業概要              | 近年、高度情報化社会という言葉が至る所で語られ、その中でコミュニケーション論が扱う領域はますます多様化している。本講では、そうした広範なコミュニケーション論の領域の中から、主として対人的コミュニケーションの側面を取り上げ、社会人基礎力としての言語コミュニケーションストラテジーについて実践的な学習を行う。また、部分的なものになるが、ケアのための対話のスキル等の言語コミュニケーションストラテジーにも踏み込んでいく。 |                        |                                                                                   |        |         |             |   |
| 目的・目標             | 目的:言語によって自己を表現する力を育成し、また他者を理解する力を育成する。<br>目標:自己を表現するための言語コミュニケーションストラテジーを使うことができる。                                                                                                                              |                        |                                                                                   |        |         |             |   |
| 準備学習              | 毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。                                                                                                                                                                                 |                        |                                                                                   |        |         |             |   |
| 授<br>業<br>計<br>画  | 回                                                                                                                                                                                                               | 授業項目                   | 到達目標・学習内容                                                                         |        |         |             |   |
|                   | 1                                                                                                                                                                                                               | 現代のコミュニケーションの課題        | 到達目標:現代社会で求められるコミュニケーションとは何かを理解する。<br>学習内容:コミュニケーションの発達史知り、コミュニケーションの意義を考える。      |        |         |             |   |
|                   | 2                                                                                                                                                                                                               | 社会人基礎力とコミュニケーション       | 到達目標:社会人基礎力としてのコミュニケーション力を理解する。<br>学習内容:実社会で求められるコミュニケーション能力とは何かを知る。              |        |         |             |   |
|                   | 3                                                                                                                                                                                                               | 主体性とコミュニケーション力         | 到達目標:コミュニケーションに必要な主体性について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに主体性について考えを深め演習を行う。                 |        |         |             |   |
|                   | 4                                                                                                                                                                                                               | 働きかけ力とコミュニケーション力       | 到達目標:コミュニケーションに必要な働きかけ力について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに働きかけ力について考えを深め演習を行う。             |        |         |             |   |
|                   | 5                                                                                                                                                                                                               | 実行力とコミュニケーション力         | 到達目標:コミュニケーションに必要な実行力について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに実行力について考えを深め演習を行う。                 |        |         |             |   |
|                   | 6                                                                                                                                                                                                               | 課題発見力とコミュニケーション力       | 到達目標:コミュニケーションに必要な課題発見力について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに課題発見力について考えを深め演習を行う。             |        |         |             |   |
|                   | 7                                                                                                                                                                                                               | 計画力とコミュニケーション力         | 到達目標:コミュニケーションに必要な計画力について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに計画力について考えを深め演習を行う。                 |        |         |             |   |
|                   | 8                                                                                                                                                                                                               | 創造力とコミュニケーション力         | 到達目標:コミュニケーションに必要な創造力について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに創造力について考えを深め演習を行う。                 |        |         |             |   |
|                   | 9                                                                                                                                                                                                               | 発信力とコミュニケーション力         | 到達目標:コミュニケーションに必要な発信力について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに発信力について考えを深め演習を行う。                 |        |         |             |   |
|                   | 10                                                                                                                                                                                                              | 傾聴力とコミュニケーション力         | 到達目標:コミュニケーションに必要な傾聴力について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに傾聴力について考えを深め演習を行う。                 |        |         |             |   |
|                   | 11                                                                                                                                                                                                              | 柔軟性とコミュニケーション力         | 到達目標:コミュニケーションに必要な柔軟性について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに柔軟性について考えを深め演習を行う。                 |        |         |             |   |
|                   | 12                                                                                                                                                                                                              | 状況把握力とコミュニケーション力       | 到達目標:コミュニケーションに必要な状況把握力について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに状況把握力について考えを深め演習を行う。             |        |         |             |   |
|                   | 13                                                                                                                                                                                                              | 規律性とコミュニケーション力         | 到達目標:コミュニケーションに必要な規律性について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとに規律性について考えを深め演習を行う。                 |        |         |             |   |
|                   | 14                                                                                                                                                                                                              | ストレスコントロール力とコミュニケーション力 | 到達目標:コミュニケーションに必要なストレスコントロール力について理解する。<br>学習内容:教材内容をもとにストレスコントロール力について考えを深め演習を行う。 |        |         |             |   |
|                   | 15                                                                                                                                                                                                              | 言語コミュニケーション力について       | 到達目標:社会生活で必要な言語コミュニケーション力を考える。<br>学習内容:文化庁の4要素20観点の言語コミュニケーションについて学習する。           |        |         |             |   |
| 成績評価の方法・基準        | 対面時およびオンライン時:毎時の予習課題(50%)＋演習課題(50%)                                                                                                                                                                             |                        |                                                                                   |        |         |             |   |
| 教科書               | パラレル・ライティング入門                                                                                                                                                                                                   |                        | 入部明子                                                                              |        | 大修館書店   |             |   |
| 参考図書              | 【新装版】石部魂子教授の事件簿                                                                                                                                                                                                 |                        | 入部明子                                                                              |        | 星雲社     |             |   |
| 教員からのメッセージ        | 授業時にオンラインで課題を提出してもらいますので、スマートフォンやタブレット、パソコン等のデバイスを持参してください。毎時の演習課題の評価については、別途評価表(ループリック)を授業で提示します。参考図書は初回の授業時のみ、教室で500円(定価770円)で販売します。希望する人は500円を授業時に持参してください。それ以降は各自で購入して下さい。                                  |                        |                                                                                   |        |         |             |   |